

林業技士スクーリング研修における新型コロナウイルス感染軽減対策について

研修実施に際し、以下の取り組みを推進します。

①感染経路対策：机、椅子などの定期的な消毒の実施

教室入口に消毒液を設置

受講生相互の座席間隔を保つまたはアクリル板等を設置

講師用のフェイスシールド等を用意。マイクを使用し着席して講義

②集団感染対策：「3つの密」の回避

密閉空間への対策として講義会場の換気を常時または、定期的に行う

密集対策として受講生相互及び講師との距離を一定以上に保つ

密接場面に関する対策としてマスク等の着用徹底

昼食前後の手洗いやうがいの徹底と食事時の会話自粛、喫煙室の利用人数制限

○受講生の皆様方におかれましては下記ご協力をお願い申し上げます

【開講前日まで】発熱等、条件に合致する症状がある場合には、参加見合わせをお願いします。

【開講期間中】

- ・各自で起床時の検温などにより健康状態を確認して、発熱や咳などの症状がある場合には、参加見合わせをお願いします。
- ・当協会入口にも非接触型体温計を設置しています。ここで37.5℃以上の発熱が確認された場合にも参加見合わせをお願いします。
- ・入館の際はマスクの着用をお願いします。着用しない方には入館をお断りする場合があります。
- ・休憩時間中には、換気の実施への協力、喫煙室やトイレでの密集や大声での会話を避けることへの協力をお願いします。
- ・期間中に発症疑いとなった場合には、その時点での参加の見合わせ（帰宅）をお願いします。その際には所轄の保健所との連絡体制を構築し、受講生皆様方の緊急連絡先が掲載された名簿作成と、必要に応じて保健所等の公的機関への個人情報提供の可能性のあることを予めご承知おきください。

○研修開講直前や開講後であっても、状況の変化等により、やむを得ず中止・中断する場合があります。

林業技士事務局
TEL03-3261-6692/FAX03-3261-5393
E-mail jfe@jafta.or.jp

ご 案 内

当会では上記の通り細心の注意を払いスクーリング研修を開講致しますが、業務の都合または長距離の移動や宿泊等に不安があるなどで、今年度の受講を中止したい場合には、そのスクーリング受講を翌年に限り繰り越すことを認めております。

希望者は書面（メールまたはファクシミリ。書式は問いません）により林業技士事務局宛に連絡をお願いします。